

最優秀賞に森崎氏の「光と陰」

JCM 土木工事写真コンテスト

全国土木施工管理技士会連合会谷口博昭会長は、第5回土木工事写真コンテストの入賞作品を発表した。応募数108点の中から、森崎英五朗氏(寿建設)の「光と陰」を最優秀賞に選出した。

夜間の鉄道トンネル補修工事の現場で、照明が映し出す光と陰の絶妙なバランスとロケーションを高く評価。優秀賞には田中潔利氏(磯沼建設)の「主役は君たち?」、佐藤智氏(丸運建設)の「ゴールは遠い」、増田とし雄氏の「防護のために」、山本一昭氏(日HIインフラシステム)の「静寂に包まれた国道14号上橋梁架設」、加藤政行氏(伊達建設)の「コンクリートプール」が選ばれた。



森崎氏の「光と陰」(提供・全国土木施工管理技士会連合会)